

川口市廃棄物対策審議会委員委嘱式及び
令和元年度第1回川口市廃棄物対策審議会会議録

川口市廃棄物対策審議会委員委嘱式	
1	開 会
2	委嘱書交付
3	市長挨拶
4	委員紹介
5	会長及び副会長の選任について
	互選により選出。
	事務局から、資料に基づき説明。
	会長選任 稲川和成委員が選出される。
	副会長選任 林嘉市委員が選出される。
6	会長及び副会長挨拶
7	諮問
8	閉会
令和元年度第1回川口市廃棄物対策審議会	
1	開 会
2	挨 拶
	部長挨拶
	議事録署名人選任 斎藤和芳委員が指名される。

議題（１）川口市のごみ処理・減量化等の概要について	
議題（１）と議題（２）に関連があることから、川口市一般廃棄物処理基本計画策定業務受託事業者より資料に基づき説明。	
委員	資料５の１１ページの近隣都市との比較の表の中で船橋市を選んだ理由は何か。
事務局（受託事業者）	川口市と同様に中核市であり、人口規模も近いことから選択をしている。
委員	人口５０万人以上の都市では、川口市はごみの少なさが上から４番目のため、上位５位と比較してはどうかと考える。
委員	関連する話になるが、近隣都市以外にも他の中核都市と比較してはどうか。順位だけでなく、川口市よりごみの減量が進んでいる他都市の施策も参考にしてはどうか。
事務局	今後の川口市廃棄物対策審議会の中で、第７次一般廃棄物処理基本計画策定のための議論に際し他市との比較も行うため、意見を取り入れながら進めていく。
委員	資料の事前配布はありがたく、今後も事前に頂きたい。資料５の５ページの人口には、ウィークリーマンションの居住者や民泊者数が含まれていないので、それらの数値を把握しているのであれば、追加してはどうか。 また、川口市では外国人が増加しているので、外国人にも分かりやすい計画とする必要があるのではないかな。
事務局	ウィークリーマンションの居住者や民泊者数は把握できていない。外国人への対応としては、日本語を含めて９か国語でのごみの分別パンフレットやごみの分別ガイドアプリを作成して、周知を図っている。
委員	外国人の比率の増減の予想ができるとういと思う。そのような数値があれば、計画に反映するのがよいのではないかな。
事務局	検討する。
委員	資料５の７ページの図表について、現行の第６次計画では、合併前の鳩ヶ谷市の数値を含んでいるので、今回改定の第７次計画もそれに揃えるべきではないかな。可能な限り鳩ヶ谷市の数値を含んだものにすべきであると考えている。

事務局	鳩ヶ谷市の数値を含める形で進めていきたい。
委員	資料５の９ページの図表１０の集団資源回収量には、新聞の販売店による独自の回収量は含まれているのか。
事務局	含まれていない。
委員	販売店に返すとトイレットペーパー等をもらえることもあるため、販売店に返す人も多いと考える。よって、回収量が減っているわけではなく、集団資源回収の比率が下がっているのではないかと。販売店の回収量が分かればベースが変わってくるのではないかと。
事務局	販売店による回収量は把握していない。
委員	新聞が減っているのは事実である。それは、集団資源回収に出す量が減っているためではなく、新聞を取らない人が増えており、単純な数字の比較だけでは議論するのは問題であろうと考える。
議題（２）川口市一般廃棄物処理基本計画の改訂について	
事務局および株式会社地域計画建築研究所から、資料に基づき説明。	
事務局	市民アンケートと事業者アンケートを実施してよいか、諮りたい。
議長	市民アンケートと事業者アンケートを実施してよいか、委員の皆様にお諮りする。
委員一同	異議なし。
議長	市民アンケートと事業者アンケートの実施を承認する。実施に向けて進めていただきたい。
委員	市民アンケートの実施項目にあるＳＤＧｓの質問は、難しい質問ではないか。アンケートを実施するのであれば、知らない人のためにＳＤＧｓの説明を追加した方が良いのではないかと。 また、事業者アンケートにもＳＤＧｓの設問を加えてはどうか。
事務局	わかりやすい質問となるように設問を検討する。事業者アンケートについても検討する。
事務局（受託事業者）	環境に配慮するという経営方針を掲げている企業もある。事業者アンケートにもＳＤＧｓの設問を加えるように、市と調整する。
議長	市と受託事業者で調整をして、アンケートの設問の精査をすること

	をお願いしたい。
委員	資料８の２０ページの現行計画の目標と進捗管理について、計画の目標達成に向けてアクションプログラムを作って、ＰＤＣＡサイクルを回していると思う。その経緯や結果がわかるようにするとよい。また、計画の最終目標の設定では、国や県の目標値も参考するべきである。加えて、目標を達成した場合に得られる経済的メリットを示せるとよいのではないかと考える。
事務局	意見を参考にさせてもらい、できることについては次期計画に反映する。
議題（３）その他	
委員	西川口周辺のごみ問題が報道されていることを懸念している。ボランティアによる清掃活動が行われていることは喜ばしいことである。ボランティア活動が継続できるように、市が支援することはあるか。
事務局	西川口駅周辺の対策については、委託を含めて市でも取り組みを行っており、地域の町会と連携して、市としてまちの美化に取り組んでいる。
委員	ＰＣＢ廃棄物の処理期限が近付きつつある。処理も難しいと聞いているが、市としてはＰＣＢ廃棄物をどのように把握し、どのように対応しているのか。
事務局	高濃度ＰＣＢ廃棄物については、国の認定を受けた施設でしか処分できないため、その旨を指導している。ＰＣＢ廃棄物やＰＣＢを含む製品は、法律で報告が義務付けられており、その報告により把握している。広報については、届け出をしていない事業者に対して、掘り起こしを行うためであり、適正に報告するように指導をしている。
委員	川口市として、非常時用に備蓄している食料の賞味期限が近づいてきた場合は、どのようにしているのか。 また、生ごみの乾燥はごみの減量化に有効である。市の生ごみ処理容器の補助の利用者数は、どの程度か。
事務局	賞味期限が近づいてきた備蓄食料は、フードバンクに寄付している。補助の利用者数は、確認の上回答する。
議長	みなさまから貴重な意見を賜りましてありがとうございます。それでは、以上で本日の議事は全て終了いたしました。円滑な議事進行にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

事務局	ありがとうございました。以上をもちまして令和元年度第1回川口市廃棄物対策審議会を閉会いたします。本日は誠にありがとうございました。
閉会 (15 : 15)	